

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施状況報告

No	補助・単独	交付対象事業の名称	事業の概要【実績】 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業 始期	事業 終期	A (B+F) (単位：円)					事業の成果及び評価 ①事業の成果 ②事業の評価	
						総事業費	B (C+D+E)					補助対象外 経費
							補助対象 事業費	C 国庫補助額	D 交付金 充当額	E その他		
合計						71,032,605	70,787,000	1,000,000	69,787,000	-	245,605	
1	単	「新しい生活様式」 応援観光施設整備事業	①観光施設の感染リスクを低減させるため、感染防止対策を図った。 ②トイレ手洗い及び小便器の自動水洗化、エレベーター内の換気対策 ③栗駒山荘感染防止対策工事（手洗自動水栓6箇所、小便器自動水栓6箇所）1,848,000円、栗駒山荘エレベーター換気対策工事（換気対策）1,111,000円 ④公共施設	R3.4.1	R3.8.16	2,959,000	2,959,000	-	2,959,000	-	-	①観光施設の3密対策（トイレ自動水洗化、エレベーター内換気対策）を図った。 ②不特定多数の方が利用する観光施設の3密対策が向上し、感染リスクの低減が図られた。
2	単	公共的空間安全・ 安心確保事業	①公共施設での感染リスクを低減させるため、感染防止対策を図った。 ②サーモグラフィカメラ及び空気清浄機能付きエアコン設置 ③サーモグラフィカメラ 5台×389,000円×1.1=2,139,500円 エアコン設置工事（3台） 1,716,000円 ④公共施設	R3.6.15	R3.8.16	3,855,500	3,855,000	-	3,855,000	-	500	①サーモグラフィカメラ観光施設4箇所・イベント用1台、庁舎事務室エアコン3台設置 ②サーモグラフィカメラ設置により発熱の疑いがある人を確認でき、感染予防の強化が図られた。また、事務室内に空気清浄機能付きエアコン設置により感染防止対策を図ることができた。
3	単	防災対策事業	①避難所等での感染リスクを低減させるため、感染防止対策を図った。 ②避難所等の衛生環境を保つため、避難所等に段ボールベットの購入 ③段ボールベット6,000円×80セット×1.1=528,000円 ④公共施設	R3.6.15	R3.7.12	528,000	528,000	-	528,000	-	-	①避難所用段ボールベッド80セット ②段ボールベッドを使用することにより、床からの飛沫による感染リスクを軽減できるため、避難所での感染防止対策を充実させることができた。
4	単	生活用品支援事業	①コロナ禍に伴う経済的な理由により、生理用品の購入ができない村民に対し、現物支給した。 ②③生理用品（25セット） 22,330円 ④村内在住者	R3.6.15	R4.3.31	22,330	22,000	-	22,000	-	330	①支給者数：17人 ②性別による精神的、経済的負担を軽減することができた。
5	単	宿泊助成事業	①新型コロナウイルス感染拡大に伴う、旅行需要の落ち込みの影響を受けた村内宿泊事業者に対し需要回復に向け支援した。 ②宿泊費用の助成 ③1人1泊2食付き宿泊商品について、上限4,000円を助成 延べ人数6,326人⇒24,921,890円 ④村内宿泊事業者	R3.4.1	R3.7.31	24,921,890	24,921,000	-	24,921,000	-	890	①宿泊助成利用者：延べ6,326名（R3.4.1～7.31まで） ②コロナ禍において旅行需要の落ち込みの影響を受けた村内宿泊施設の利用促進に寄与し、村内事業者の支援に繋がった。
6	単	応援クーポン券	①外出自粛を余儀なくされた村民への生活支援と消費喚起による村内経済活性化を図るため、応援クーポン券を発行した。 ②クーポン券の発行 ③クーポン券 500円×47,805枚=23,902,500円 クーポン券印刷代 352,000円 郵送料 268,532円 ④村内在住者、村内事業者	R3.6.15	R4.2.28	24,523,032	24,518,000	-	24,518,000	-	5,032	①クーポン券利用率：97.2% ②コロナ禍における村民の生活支援を行うことができた。また、利用が落ち込んでいた村内事業者の利用促進と消費拡大に寄与し、村内事業者の支援に繋がった。

No	補助・単独	交付対象事業の名称	事業の概要【実績】 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業 始期	事業 終期	A (B + F) (単位：円)					事業の成果及び評価 ①事業の成果 ②事業の評価	
						総事業費	B (C + D + E)					補助対象外 経費
							補助対象 事業費	C 国庫補助額	D 交付金 充当額	E その他		
7	単	地産消費拡大事業	①新型コロナウイルス感染症の影響を受けている村内加工食品等の消費拡大を図った。 ②学校・保育園に供給する村内加工食品等 ③学校給食食材費 570,527円 保育園給食食材費(おやつ含む) 427,930円 ④村内食品加工事業者	R3.6.15	R4.3.14	998,457	998,000	-	998,000	-	457	①学校・保育園に村内加工食品等の食材を提供し、消費拡大を図った。 ②村内加工食品等の消費拡大のほか、保育園や学校における食育やふるさと教育などの推進も図ることができた。
8	単	リモートワーク環境整備支援事業	①感染拡大防止等のため、村内企業が実施するWEB会議等の環境整備を支援した。 ②環境整備助成金 ③2事業者、補助金総額585,000円 ④村内企業	R3.6.15	R4.3.28	585,000	585,000	-	585,000	-	-	①交付事業者数:2事業者 ②リモートワーク等の環境整備が図られたことにより、コロナ禍において業務の転換が促進され、今後に向けての継続性が図られた。
9	単	WEB会議等環境整備事業	①新型コロナウイルス感染症の影響によるテレワークの導入やWEB会議に対応するため、環境整備を行った。 ②専用端末等整備費 ③WEB会議用PC(5台) 704,000円 テレワーク用PC(5台) 600,050円 ④公共施設	R3.6.15	R4.3.31	1,304,050	1,304,000	-	1,304,000	-	50	①庁舎各会議室でのWeb会議及び職員のテレワーク実施環境を整備した。 ②増加傾向にあるWeb会議への対応を図ることができた。また、テレワーク環境整備により、新型コロナウイルス感染症による影響下においても業務の継続性を維持することができた。
10	単	宿泊助成事業	①新型コロナウイルス感染拡大に伴う、旅行需要の落ち込みの影響を受けた村内宿泊事業者に対し需要回復に向け支援した。 ②宿泊費用の助成 ③1人1泊2食付き宿泊商品について、上限4,000円を助成 4,000円×延べ人数2,273人≒9,003,700円 ④村内宿泊事業者	R3.12.17	R4.2.28	9,003,700	9,003,000	-	9,003,000	-	700	①宿泊助成利用者：延べ2,273名(R3.12.1～R4.2.28まで) ②コロナ禍において旅行需要の落ち込みの影響を受けた村内宿泊施設の利用促進に寄与し、村内事業者の支援に繋がった。
11	単	WEB会議等環境整備事業(R3予算分)	①新型コロナウイルス感染症の影響によるテレワークの導入やWEB会議に対応するため、環境整備を行った。 ②専用端末等整備費 ③液晶ディスプレイ(10台) 184,800円 ④公共施設	R3.6.15	R4.2.21	184,800	94,000	-	94,000	-	90,800	①庁舎各会議室でのWeb会議及び職員のテレワーク実施環境を整備した。 ②増加傾向にあるWeb会議への対応を図ることができた。また、テレワーク環境整備により、新型コロナウイルス感染症による影響下においても業務の継続性を維持することができた。
12	補	学校保健特別対策事業費補助金	(学校等における感染症対策等支援事業) ①感染防止対策を徹底しながら、児童生徒の安心安全な学習環境を確保した。 ②③小・中学校の感染症対策及び学習の保障にかかる消耗品や備品購入 保健衛生用品(消耗品) 362,646円 学習支援用品(備品購入費) 1,784,200円 ④村内小・中学校2校	R4.3.18	R4.3.31	2,146,846	2,000,000	1,000,000	1,000,000	-	146,846	①小・中学校2校に、消毒液、温度計、飛沫防止パネル等の保健衛生用品及び電子黒板、プリンター等の学習支援用品を購入した。 ②学校の感染症対策を講じ、児童生徒の学びを保障する取組みを実施するために必要な用品を補助することで、安全安心な学習環境を確保することにつながった。